



大会名：2022年 第35回全日本420級セーリング選手権大会
兼 全日本女子420級セーリング選手権大会
第8回 全日本U17 420級セーリング選手権大会
(2023年国際420級世界選手権、ジュニアヨーロッパ選手権選考大会)
共同主催：日本420協会、特定非営利活動法人三重県セーリング連盟
公認：公益財団法人 日本セーリング連盟 (2022-34)
期日：2022年12月24日(土)～12月27日(火)
場所：三重県津市 津ヨットハーバー

レース公示 (NoR)

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則60.1(a)を変更している。

1 規則

1.1 本大会には『セーリング競技規則』に定義された規則が適用される。

2 帆走指示書

2.1 帆走指示書は、2022年12月7日(水)以降に、NoR 3.1 に示す大会ホームページに掲載する。

2.2 帆走指示書への質問は、12月23日(金)まではNoR 22 に記載の問合先にメールで行う事が出来る。

12月24日(土)以降は、レースオフィスに文書で質問を行う事が出来る。

質問に対する回答は、NoR3.1 に示す大会ホームページまたは公式掲示板に掲載する。

3 コミュニケーション

3.1 大会ホームページを以下に設置する。

URL：<https://sites.google.com/view/420tsu2022>

3.2 公式掲示板は、ハーバー管理棟前に設置する。

なお、競技者及び支援者用のLINEオープンチャットにて情報を展開する。

ただしこの展開は参考情報であり、正式な情報は公式掲示板を確認すること。

競技者及び支援者用のLINEオープンチャットのURLは公式掲示板に掲載する。

3.3 [DP] レース中、緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。

4 参加資格および申し込み

4.1 本大会には国際420級の艇が参加できる。

4.2 競技者は、エントリー時点に以下のすべてを満たしていなければならない。

(a) (公財)日本セーリング連盟に2022年度会員として登録済みの者であること。



(b)日本 420 協会に 2022 年度会員として登録済みの者であること。

(c) 各フリートに所属し、指導者の推薦を得た者であること。

(d) 競技者が未成年の場合には、親権者の承諾を得ていること。

(所定の承諾書に必要事項を記入し、親権者が署名の上、12月11日(日)までに NOR 22 の問合せ先へ PDF、JPEG 等の電子ファイルにしてメールにて送信し、受付時に原本を提出すること)

(e)競技者は、受付時に JSAF 会員証を提示すること。

4.3 全日本女子 420 級セーリング選手権大会は、NOR4.2 を満たし、かつ艇の乗員が女子で構成されたチームを該当者とする。

4.4 全日本 U17 420 級セーリング選手権大会は、NOR4.2 を満たし、かつ艇の乗員が 2022 年 12 月 31 日時点で満 17 歳未満の者で構成されたチームを該当者とする。

4.5 本大会に参加しようとする艇は、大会ホームページからエントリーフォームをダウンロードし、期日までに必要事項を記入して NoR 22 に記載の問合せ先にメール送信するとともに、NoR 5.1 に記載の参加料を下記振込先に振り込まなければならない。

振込先：名古屋銀行 大江支店 (店番:126)

普通 5008866

中西真紀 (なかにし まき)

※振込者名は以下の例に従い記載してください。

フリート (〇〇高校) 所属の艇 3 艇と支援艇 1 隻分を一括して振り込む場合の記載例

3〇〇コウコウ 1 シエン 振込者名

なお、NoR4.3 全日本女子 420 級セーリング選手権大会に該当資格のあるチーム、及び NoR4.4 全日本 U17 420 級セーリング選手権大会に該当資格のあるチームは、エントリーフォームのカテゴリー欄にその旨を記載すること。

4.6 参加申込みの期日は、2022 年 12 月 2 日 (金) とする。

4.7 大会前日までの不参加の申出、および災害やコロナウイルス感染拡大等による大会中止の場合は、大会必要経費を差し引いた金額を返金する。

4.8 強風、無風、降雪、地震等自然災害、事件、事故等による大会不成立の場合には、参加料の返金はしない。

4.9 本大会に参加申込をしたと見做されるためには、艇は、すべての登録要件を完了し、すべての参加料を支払わなくてはならない。

5 参加料

5.1 参加料は、1 艇につき 15,000 円とする。

なお、ハーバー使用料については、各自が津ヨットハーバー事務所で手続きを行い、使用料を支払うこと。(1,240 円/日・艇)

6 広告

6.1 艇は主催団体により選択され、支給された広告を表示するよう要求されることが



ある。

7 予選シリーズと決勝シリーズ

- 7.1 エントリー数が 50 艇未満の場合は、1 フリートでレースを行う。
- 7.2 エントリー数が 50 艇以上の場合は、2 フリートによる予選・決勝シリーズでレースを行う。

8 日程

8.1 レース日程

12月24日(土)	09:00~16:30 受付・登録 10:00~16:30 計測 ※12:00~13:00 は昼食休憩とし、この間は受付・登録、計測を行いません。 ※12:15~13:00 に、津ヨットハーバー南隣の阿漕浦海岸において、環境保全活動(海岸清掃)を実施します。
12月25日(日)	08:30 ~ 10:00 受付・登録、計測 10:00 開会式、ブリーフィング 11:25 第1レース予告信号 引き続きレースを行う。(合計3レースを予定)
12月26日(月)	08:30 ブリーフィング 09:55 その日の最初のレース予告信号 引き続きレースを行う。(合計3レースを予定)
12月27日(火)	08:30 ブリーフィング 09:55 その日の最初のレース予告信号 引き続きレースを行う。(合計3レースを予定) 16:00 表彰式・閉会式

- 8.2 1日につき1レースのみ、翌日に予定されたレースを前倒して、もしくは前日までに行えなかったレースを実施することがある。

- 8.3 9レースの実施を予定する。

- 8.4 2022年12月27日(火)には、14:00より後に予告信号を発しない。

9 装備検査

- 9.1 全ての艇は、MF/MCの写しを2022年12月11日(日)までに、NoR 22の間合せ先へPDF、JPEG等の電子ファイルにしてメールにて提出しなければならない(使用する艇体とセールナンバーが一致しない場合は両方のMF/MCを提出すること)。
- 9.2 使用するセールは基本計測が完了していなければならない。
- 9.3 全日本女子420級セーリング選手権大会の参加資格に該当するチームが用いる艇のメインセールには、クラスルールに従って赤色の菱形を付けなければならない。



9.4 艇は、大会期間中、いつでも検査される。

10 安全規定

10.1 [DP][NP]競技者は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。これは規則 40 を変更している。

ウエット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。

11 開催地

11.1 「NoR 付属文書-添付図 1」に、おおよそのレースエリアの位置を示す。

12 コース

12.1 トラペゾイドコースまたは風上-風下コースを予定している。

13 ペナルティ方式

13.1 付則 P が適用される。

13.2 付則 T が適用される。

14 レース方式及び得点

14.1 大会の成立には、3 レースを完了することが必要である。

14.2 2 フリートによる予選・決勝シリーズでレースを行う場合のレース方式は、以下のとおりとする。

14.2.1 予選シリーズのレース方式

(a) 予選シリーズは 12 月 25 日（日）～12 月 26 日（月）に 6 レースの実施を予定する。

(b) 予選シリーズは、参加艇を 2 つのフリート（イエロー & レッド）に分けてレースを行う。参加艇数が奇数の場合は、どちらかのフリートの艇が 1 多くなる。

(c) 予選初日のフリート分けは、エントリー締め切り後に、エントリー順等を基に決められ、12 月 20 日（火）までに大会ホームページに掲示される。

予選シリーズ 2 日目以降のフリート分けは、NoR14.3 に従い算出した艇の得点に基づく前日までの成績を基に決められる。

(d) 予選シリーズは、両フリート共にレースを完了することで、予選シリーズの 1 つのレースが完了となる。その日のうちにどちらかのフリートのレースが完了しなかった場合、もうひとつのフリートのレースは取り消される。

(e) 12 月 26 日（月）までに完了した予選シリーズのレースが 4 レース未満だった場合、12 月 27 日（火）も予選シリーズを継続し、予選シリーズの得点で総合順位を決定する。

この場合、決勝シリーズは行われぬ。

14.2.2 決勝シリーズのレース方式

(a) 決勝シリーズは 12 月 27 日（火）に 3 レースの実施を予定する。ただし、12 月



26日（月）までに完了した予選シリーズのレースが4レース未満だった場合、12月27日（火）も予選シリーズを継続し、決勝シリーズは行われない。

(b) 決勝シリーズは、予選シリーズ終了時点でNoR14.3に従い算出した艇の得点に基づく成績により、ゴールド・フリート（予選シリーズの成績上位半数）とシルバー・フリート（下位半数）に分け、レースが行われる。

(c) 参加艇数が奇数の場合、ゴールド・フリートを1多くするように分けられる。

14.3 得点は以下のとおりとする。

(a) 完了したレースが4レース未満だった場合、艇の大会の得点は、レース得点の合計とする。

(b) 完了したレースが4レース以上8レース未満だった場合、艇の大会の得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

(c) 完了したレースが8レース以上だった場合、艇の大会の得点は、最も悪い方から2つの得点を除外したレースの得点の合計とする。

(d) 予選シリーズの2つのフリートの参加艇数が異なる場合、予選シリーズの各フリートの得点は、参加艇数が多い方のフリートの艇数を用いて計算する。これは規則A5.2を変更している。

(e) 決勝シリーズが行われた場合、シルバー・フリートの艇の成績は、ゴールド・フリートの艇の成績を上回ることではない。

14.4 全日本女子420級セーリング選手権大会及び全日本U17 420級セーリング選手権大会の順位は、総合成績の上位から順に付ける。

15 支援船

15.1 全ての支援船は、NoR 4.6の参加申込期限までに、大会ホームページからエントリーフォームをダウンロードし、期日までに必要事項を記入してNoR 22に記載の問合せ先にメール送信するとともに、NoR15.2の登録料をNoR4.5の振込先に振り込まなければならない。

15.2 支援船の登録料は、3,000円/船とする。

なお、登録料には12月25日（日）から12月27日（火）までの無線機レンタル料が含まれる。

15.3 支援船は受付時に登録確認を受けなければならない。

15.4 [DP]支援船は主催者が支給する識別旗を掲揚しなければならない。

なお、識別旗の掲揚に必要なポール等は、各船で用意すること。

15.5 [DP]支援船の乗員は、主催団体から貸与される無線を常時傍受していること。

15.6 [DP]支援船はレース委員会から救助および曳航の要請があった場合、可能な限り、これに応じること。

15.7 [DP]支援船の乗員は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。ウェット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。

また、支援船にエンジンキルコードが装備されている場合、支援船の運転者は、エンジンの動作中は常にキルコードの一端を身体または衣服に取付けていなく



ればならない。

- 15.8 [DP]支援艇は、インシデント毎に金額を補償するか、または同等の有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

16 リスク・ステートメント

- 16.1 RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。
- 16.2 主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害若しくは死亡によるいかなる責任も負わない。

17 保険

- 17.1 [DP][NP]各参加艇は、インシデント毎に適正な金額を補償するか、または同等の有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

18 賞

- 18.1 全日本 420 級セーリング選手権大会
- (a)1 位の艇に優勝杯（松田菊雄杯）を授与する。
 - (b)1 位から 6 位までの艇に賞を授与する。
- 18.2 全日本女子 420 級セーリング選手権大会
- (a)1 位の艇に優勝杯を授与する。
 - (b)1 位から 6 位までの艇に賞を授与する。
- 18.3 全日本 U17 420 級セーリング選手権大会
- (a)1 位の艇に優勝杯を授与する。
 - (b) 1 位から 6 位までの艇に賞を授与する。

19 肖像権・個人情報

- 19.1 大会期間中の肖像権は主催団体に帰属する。
大会期間中の競技者及び競技者の装備に関する映像、写真またはその製版等について、競技者は、対価を求めることなく 主催団体が独自の判断で使用する権利を与えることに同意する。
- 19.2 競技者は、大会への参加申込みをすることにより、競技者の「氏名」「所属フリート」「セール番号」及び参加する大会カテゴリーが規定する「性別」「年齢」が、主催団体のウェブサイト及び大会ホームページ上等に掲示されることに同意するものとする。



19.3 主催者へ提出された個人情報、主催者または大会運営者が大会の運営に必要な範囲内でのみ使用され、本人の同意がない限り第三者に提供されることはない。

20 世界選手権等への派遣チームの選考

20.1 2023 年国際 420 級 世界選手権及びジュニアヨーロッパ選手権への派遣チームの選考は、日本 420 協会の定めるところによる。

20.2 世界選手権出場を希望するチームは、エントリーフォームの該当欄にその旨を記載するか、遅くとも大会受付時までに世界選手権参加意思を表明しなければならない。

21 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

21.1 [DP][NP] 大会会場に会場に来場する競技者及び支援者は、別に定める「新型コロナウイルス感染拡大防止対策」を遵守しなければならない。

21.2 同対策は、2022 年 11 月 25 日（金）以降に、NoR 3.1 に示す大会ホームページに掲載する。

21.3 同対策を遵守しない競技者及び支援者には、警告を与える、抗議する、レースへの参加や大会会場への来場を認めない等の処置をとる。

22 問い合わせ先

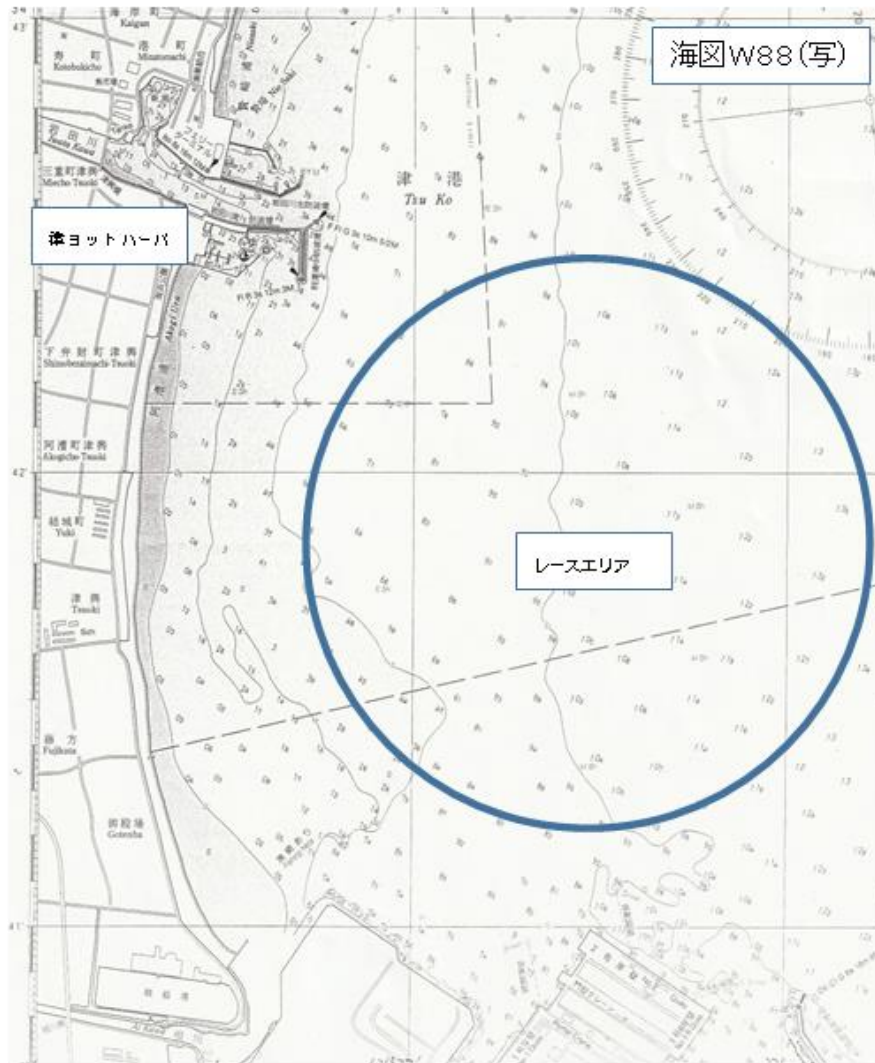
22.1 大会事務局

E-mail: 2022alljapan420▲gmail.com

(▲を@に置換してください)



添付図1 レースエリア位置図





**** レース公示には含まれない、その他の連絡事項 ****

1 支援船係留料

支援船の係留については、各自で津ヨットハーバー事務所における手続きを行い、各自で係留料等をハーバー事務所に支払を行うこと。

2 環境保全活動について

地域環境の保全に取り組むことを目的として、2022年12月24日（土）12時15分～13時00分まで、津ヨットハーバー南隣の阿漕浦海岸において、環境保全活動（海岸清掃）を実施します。

大会参加の競技者及び支援者の皆様には、本活動の趣旨をご理解いただき、積極的な参加をお願いいたします。

なお、清掃活動に用いるごみ袋、軍手等は、大会主催者で準備します。